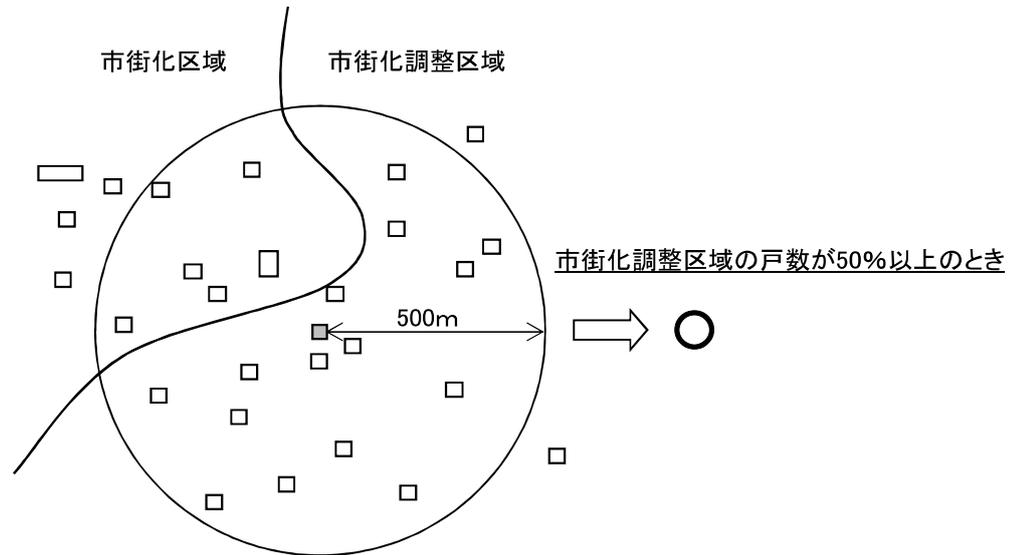
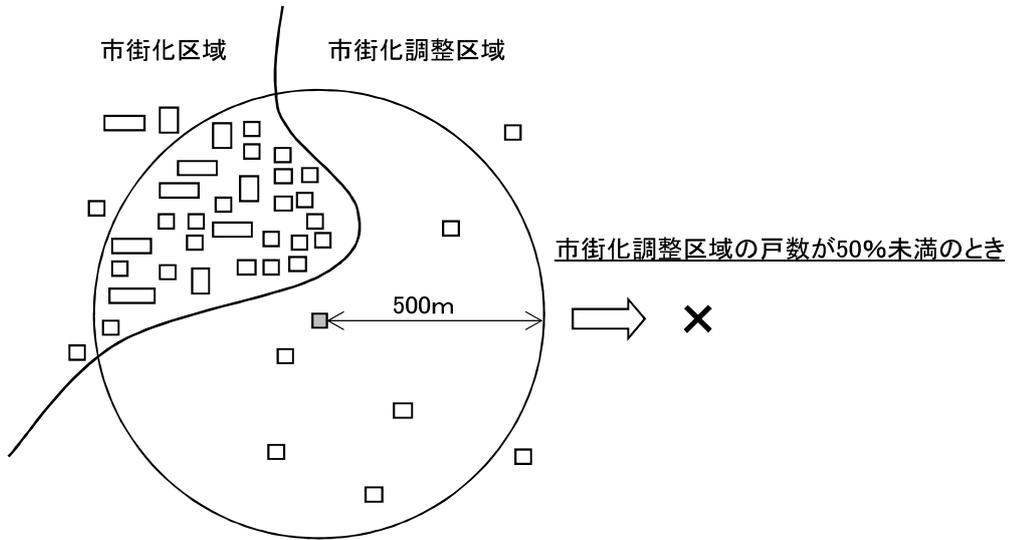
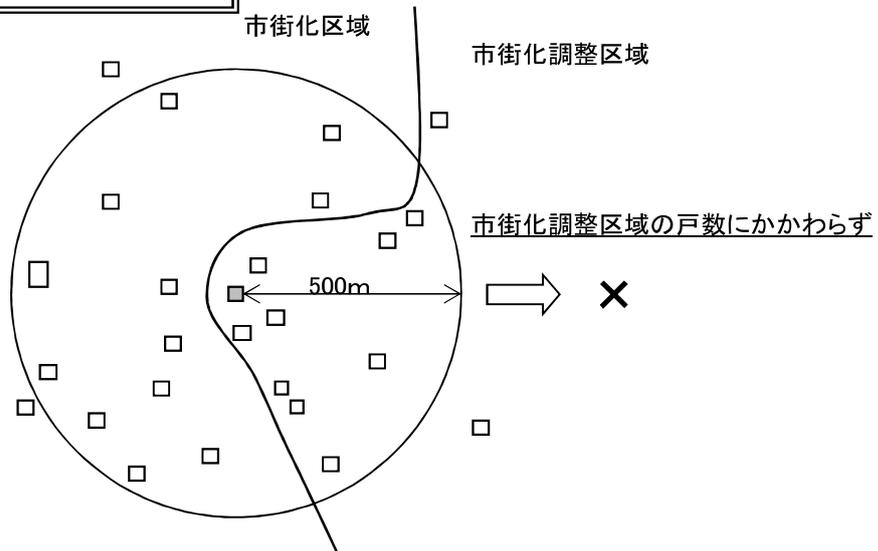


法第34条第1号 立地場所の基準…3(1)の説明図

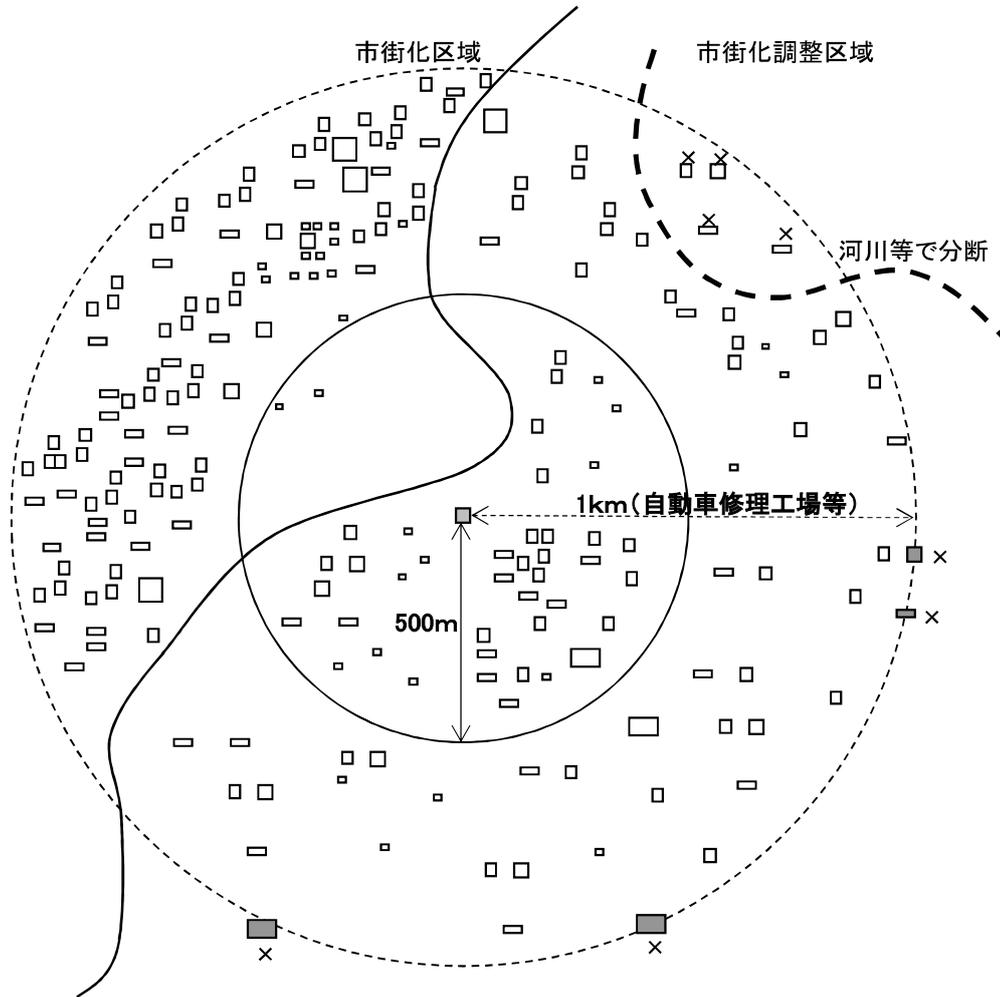
市街化調整区域の面積50%以上のとき



市街化調整区域の面積50%未満のと



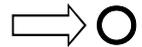
法第34条第1号 支持戸数の基準…3(2)の説明図



日用品販売店舗等は、半径500mの範囲内の市街化調整区域に100戸以上の支持戸数



自動車・農機具修理工場は、半径1kmの範囲内の市街化調整区域に100戸以上の支持戸数



※1敷地1戸。ただし、共同・長屋住宅は入居(可能)戸数が支持戸数。

※倉庫等の日常的に人がいない建築物は支持戸数に含まない。

※ ■ 線上の建築物は含まない。

※鉄道・河川等により往来できないなど生活圏が物理的、社会的に分断している場合は、支持戸数に含まない。

※農業協同組合事務所は、支持戸数の基準を満足する必要なし。

※自動車修理工場等の支持戸数を判定するとき、半径1kmの範囲内にある市街化区域内の戸数が市街化調整区域内の戸数の50%を超えても可。

- ・半径500mの範囲内に100戸の支持戸数がないが、道路沿いに建築物がコンパクトにまとまっている集落(三木三田線沿い等)

